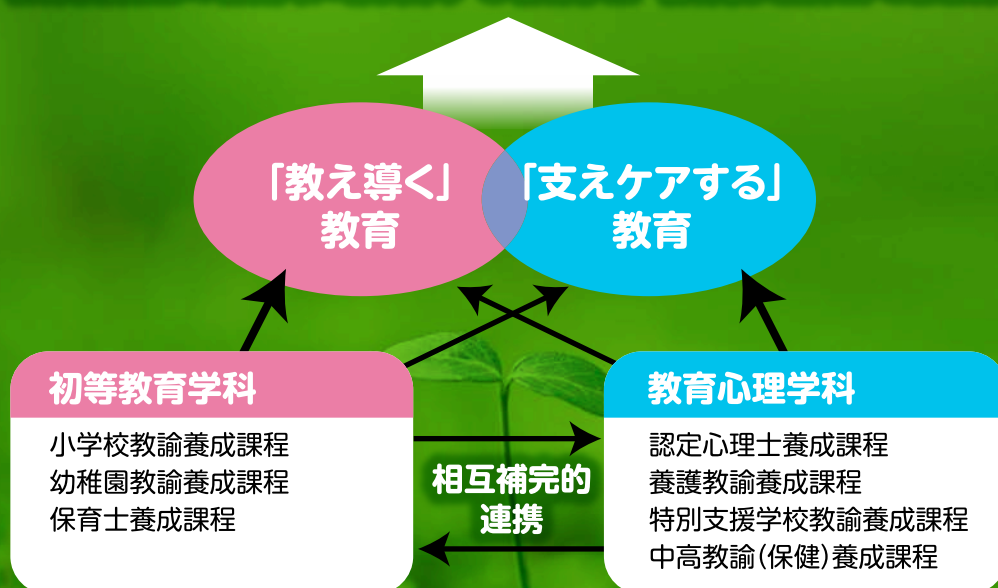


就実大学 教育学部

初等教育学科 + 教育心理学科



「教え導き、支えケアする」教育の
専門的知識・技能と実践力を身につけ、
教育課題の解決に挑戦する教育者・教育支援者を養成!



就実大学 教育学部

◆ 初等教育学科



学科の
特長

「理論に裏付けられた実践力」を 身につける

1年次の早い時期から見学実習やインターンシップ、ボランティアなど実習の機会が豊富に用意されています。保育所、幼稚園、小学校の現場に身を置くことで、これからどのような実践が必要なのかを理解し、学ぶ意欲を高めていきます。さらに現場経験の豊かな教員が授業を担当し、現場で役立つ知識を学びます。

コース
紹介

○**小学校教諭を目指す**:教師としての基本的な資質や指導力を高めていくほか、「小学校教育実習」や「教職研究」等の演習系・実習系科目を通じて、授業や生徒指導に関する実践力を磨きます。

○**幼稚園教諭・保育士を目指す**:基本的な知識・技能の修得に加え、子どもたちの発達を連続的に捉え広い視野をもって子どもを導く能力、情緒的困難や発達障害など特別支援の必要な子どもへの対処能力、子育て支援に対応できる能力などを高めていきます。

在学生の声

Voice

Q. 一番好きだった科目は？

3年次後期の「教職研究I」です。模擬授業や小学校での授業観察を通じて、授業力を身に付けることができました。たとえば模擬授業では、小学校の教科書をぱっと開いて、開いたページの単元の授業をその場で行いました。僕が当たったのは3年生の理科「太陽と地面の様子」でしたが、4~5分で授業の全体構想を考え、めあてを立てるまでの導入部分の授業を実際に行いました。その後、学生同士で協議をし、コメントカードをもらったことで、良い振り返りができました。先生からは、具体的な技術のほか、教師としての立ち振る舞いなどの指導を受けました。他の学生が授業を行うときは、児童役になるのですが、授業を受けたり先生役とやり取りをしたりといったことを通して、児童の視点を学びました。

Q. 卒業研究のテーマは？

「自己調整学習」です。自己調整学習というのは、自らの学習を動機づけ、維持し、効果的に行うプロセスです。この理論をもとにした算数科の授業を考えています。今は日本における授業実践例を調べている段階ですが、最終的には算数科の単元を用いた授業案を提案する予定です。なぜ算数なのかというと、自分自身が小学生の時は算数が好きではなく、意欲も低かったせいです。だからこそ、子どもたちが自律的に算数を学ぶような授業を考えたいと思っています。

Q. 学内でいちばんお気に入りの場所は？

地下食堂です。地下といっても、外からの光りが

入って明るく、天井も高く開放感があります。お昼ご飯を食べてそのまま残って、仲間たちと時には議論しながら勉強しています。つぎはゼミの渡邊先生の研究室でしょうか。研究の相談に行くと、あっという間に1時間くらい経ってしまいます。先生の誕生日には、ゼミ生みんなでケーキを持って行って研究室でお祝いしました。

Q. 高校生向けのメッセージ

初等教育学科は、良い意味で大学のように大学でない。みんな仲がいい。ほとんどの人が教育を志しているので、話がすごく合います。これは同級生同士だけのことではなく、学年間にもあてはまります。先生との距離も近く、勉強のことからプライベートのことまで相談できます。一般的な大学生のイメージと違って4年生まで忙しいけれど、子どもが好きで教育に対する熱意があれば大丈夫!

松下 豊くん
(初等教育学科 4年)



◆教育心理学科

学科の
特長

教育心理学をコアとした 支援マインドを持つ人材の養成

教育心理学を中心にすえて、心理学を本格的に学べるだけでなく、さらに養護教育学、特別支援教育学の基礎を学び、支えケアする人材の養成を意識しています。



コース
紹介

- 本格的な心理学を学ぶ**：認定心理士申請資格を満たす教育課程を備えており、加えてカウンセリングなど発展的な内容を学べます。臨床心理士受験資格が得られる教育学研究科(大学院)への進学も用意されています。
- 養護教諭を目指す**：『保健室の先生』を目指します。養護教諭の役割として近年重視されている心のケアの知識・技能の修得にも、心理学科であるという特長を活かせます。
- 特別支援学校教諭を目指す**：『特別支援学校の先生』を目指します。(特別支援学校教諭の免許取得には、同時に小学校/中学校/高等学校の普通教員免許が必要です。)社会全体でいま取組が求められている発達障害の知識や対応も学べます。

在学生の声

Voice

Q. 一番好きだった科目は？

心理学に関する科目はどれも好きですが、中でも2年次の「家族心理学」が一番好きでした。テキストに沿って講義を進めていくのですが、先生自身の体験談を交えながらの講義なので、テキストからは学ぶことができないこともたくさん学ぶことができます。最終日にレポートを提出したのですが、テキストをしっかりと読みながら書くのでより学びを深めることができ、様々な視点から物事を考えられるようになったと感じています。その先生だからこそできるお話を聴ける講義というのはどれも楽しいものだと思います。

Q. 卒業研究のテーマは？

PTSDについてです。PTSDとは心的外傷後ストレス障害と呼ばれる精神疾患なのですが、一般的に知られるようになったのは最近のことだと思います。2011年の東日本大震災で被災された方の中にもPTSDを発症した人がいらっしゃるだろうし、誰の身にも起こり得ることなので、一人でも多くの方にPTSDという精神疾患について知ってもらい、苦しんでいる人の助けになればいいなと考えたのがきっかけです。最終的には就実大学の学生を対象に簡単なPTSDに関する講義ができればと考えています。

Q. 学内でいちばんお気に入りの場所は？

T館1階の学生ホールです。普段は昼食を食べたり友達と集まっておしゃべりをしたりするのに最適な場所です。テスト前にはみんなで集まって一緒に勉強を

したり、学生用のパソコンも置いてあるのでそれを使って分からないことを調べたりしています。学生ホールに行けば誰かしら友達がいるので、今日は誰がいるのかなという感じで、行くのがちょっと楽しみになります。

Q. 高校生向けのメッセージ

教育心理学科は一学年およそ60~70名の学科で人数も多すぎず、とてもアットホームな雰囲気です。学生生活を送っています。学生は優しい人ばかりなので、すぐに友達もできると思います。先生も親切で熱心な方ばかりで忙しいときも相談に乗ってくれるので、とても恵まれた中で生活させてもらっているなと感じます。心理学や養護教諭、特別支援学校教諭に興味がある方はぜひ、教育心理学科へ！

山部 広貴くん
(教育心理学科4年)



卒業研究の題目例

初等教育学科

- 現在の野菜摂取態度と幼少期における食とのかかわりの関連
- 科学の楽しさ・不思議さを生じさせる授業プログラムの開発
- 幼児の体力向上プログラムに関する研究—Sこども園の場合—
- 現職の教師に求められる資質・能力に関する研究
- 科学的・社会的認識の育成を目指す社会科の論理
- 「命の大切さ」を伝える教育活動の構想
- 擬音語・擬態語のイメージと音の関連について
- 教師の指導行動と潜在的な影響力の関連性の検討
- 日本の保幼小連携—デンマークの教育制度との比較—
- 「子ども尊重」への哲学的アプローチ
- 小学校図画工作科におけるクレヨンを活用
- 読譜指導の歴史的変遷とその考察
- 日本におけるスヌーズレン実践に関する研究

教育心理学科

- I型糖尿病を持つ児童生徒の養護教諭との関わり
- 自閉症スペクトラム児の問題行動に対する介入
- 子どもたちが求めている援助とは—自尊感情の考察から捉える—
- 子どもの視力検査結果の動向と養護教諭の行ってきた保健指導
- やせ願望と他者から好かれたい気持ちとの関係
- 月経前症候群(PMS)へのアロマセラピーのリラクゼーション効果
- ネットにおける匿名性が対人関係に及ぼす効果
- 特別支援学校キャリア教育の現状と課題
- 中学校において聴覚障害生徒が必要とする要約筆記の一事例
- PTSDに関する大学生の意識調査
- ノロウイルスP48細胞質ドメインの大量発現と精製
- 人はどのような状態を共感していると認識するのか
- いじめと不登校の関連性とその支援の仕方

教育学部関連施設の紹介

就実こども園(就実大学就実短期大学附属幼稚園・保育所)

大学正門から400歩のところにある就実こども園。0歳時から5歳時までの幼児教育保育施設で、岡山中で初めて誕生した大学附属の認定こども園です。実習だけでなくボランティア活動で、幼児教育や保育の実態に日常的にふれることができます。

就実大学心理教育相談室

教育学部教育心理学科と大学院教育学研究科の地域貢献事業として、心理相談、教育相談、育児相談、健康相談、発達療育相談等に応じます(有料)。また相談室は、教育研修施設でもあり、教育学部学生や大学院生の研修にも利用されます。

就実教育実践研究センター

教育学部二学科と短期大学幼児教育学科が共同運営するユニークな教育・実践・研究施設。絵本の展示事業、子育て支援事業、研究助成事業、研究紀要出版事業などの活動に、教員と学生が参加します。

就実小学校(平成27年4月開校予定。平成26年7月時点で「設置認可申請中」)

教育学部待望の小学校が大学敷地内に誕生します。岡山の、そして日本の小学校教育に一石を投じる独自の教育内容を実施。その実現に教育学部がバックアップします。学生にとってキャンパス内で日常的に児童とふれ合うことのできる教育環境になります。

就実大学大学院教育学研究科(平成27年4月設置。設置届出書類受理済み)

教育学部を基礎とする大学院教育学研究科教育学専攻(2年制、修士課程、入学定員8人)が開設されます。幼稚園教諭専修免許状*、小学校教諭専修免許状*、養護教諭専修免許状*、特別支援学校教諭専修免許状*、臨床心理士受験資格**が取得可能な5コース編成です。(平成26年7月時点で、*課程認定申請中、**第一種指定大学院指定申請予定)

卒業生の進路

人文科学部初等教育学科4期生(平成26年3月卒業)の進路先は、小学校20(公20)、幼稚園14(公9、私5)、保21(公6、私15)、幼保5(公5)、施設1(私1)、一般14(民14)で、大学院進学2、就職決定率は100%でした。(単位は人。公=公立、私=私立、民=民間。)

問い合わせ先

就実大学入試課 〒703-8516 岡山市中区西川原一丁目6番1号

TEL:086-271-8118 E-mail: nyushi@shujitsu.ac.jp